

環境経営レポート

対象期間

令和5年6月～令和6年5月

令和6年 発行



株式会社アイル・クリーンテック

1.組織の概要

(1)事業所名及び代表者名

株式会社アイル・クリーンテック寄居工場

代表取締役 藤生 光博

(2)所在地

本社 埼玉県さいたま市浦和区常盤

5丁目2番18号

寄居工場 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山328

彩の国資源循環工場内

(3)設立年月日

平成15年1月20日

(4)資本及び売上高

資本金1億円

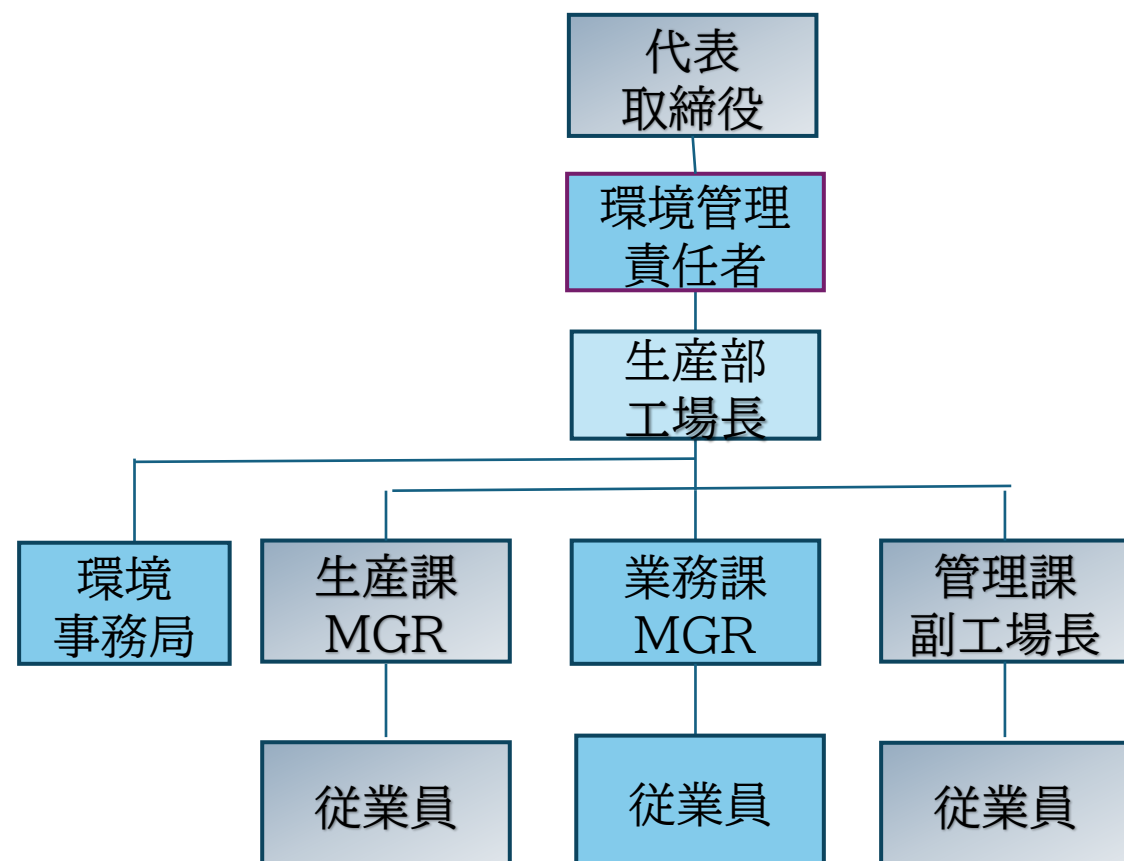
売上高241百万円

(5)環境管理責任者

生産部 大隅 紀章

連絡先 048-577-0605

(6)組織図(従業員13名)



(7)主な事業内容

廃棄物の処理及び収集運搬に関する業務
廃棄物の処理施設及び装置の開発・設計・販売に
関する業務、環境に関するコンサルティング業務

(8)許可の内容

許可の種類	許可自治体	許可番号	許可日	許可期限	許可の内容
一般廃棄物 処理施設 設置	埼玉県	12	H16.4.23	-	混合ごみ (食品残さ、剪定枝、 刈り草、し尿汚泥)
一般廃棄物 処理業	寄居町	2104S025	R5.4.1	R7.3.31	木くず、動植物性残さ 食品循環資源
産業廃棄物 処分業	埼玉県	11201124 39	R6.8.1	R.7.7.31	汚泥、廃油、廃酸、 廃アルカリ、木くず、 動植物性残さ、動物の糞尿
産業廃棄物 収集運搬業	埼玉県	11041124 39	R3.2.1	R7.12.8	汚泥、廃油、廃アルカリ、 木くず、動植物性全さ、 動物の糞尿、廃酸
再生利用 事業登録	農林水産 省 環境省	11-4-3	R4.4.22	R8.2.19	肥料化事業
一般廃棄物 収集運搬	吉川市	523	R6.9.1	R8.8.31	事業系一般廃棄物（粃殻の み）、(有)中井農産セン ターの廃棄物限定
一般廃棄物 収集運搬	杉戸町	46	R6.4.1	R8.3.31	事業系一般廃棄物（粃殻の み）、農業生産法人ヤマザ キライスの廃棄物限定
一般廃棄物 収集運搬	寄居町	B2112BU 053	R5.12.1	R7.11.30	木くず、動植物性残さ 食品循環資源

(8)許可の内容(認証製品)

※食品リサイクル肥料認定制度
(一般財団法人日本土壌協会)
FR認証取得

堆肥の名称	アドニス	めばえ	みのり	穂のか	あまめ
認証番号	11010121	11010221	11010321	11010421	11010524
認証証発行	R3.9.21	同左	同左	同左	R6.5.20
有効期限	R9.9.20	同左	同左	同左	R9.5.19

※彩の国リサイクル製品認定(埼玉県)

堆肥の名称	めばえ	アドニス	みのり	穂のか	あまめ
認定番号	第15-1	第15-2	第15-3	第15-4	第23-8
認定年月日	H31.4.1	同左	同左	同左	R5.9.1
有効期限	R9.3.31	同左	同左	同左	R10.8.31

(9)事業の規模
2023年6月～2024年5月の実績
中間処分量 9,033t
(一般廃棄物 5,589t 産業廃棄物3,444t)

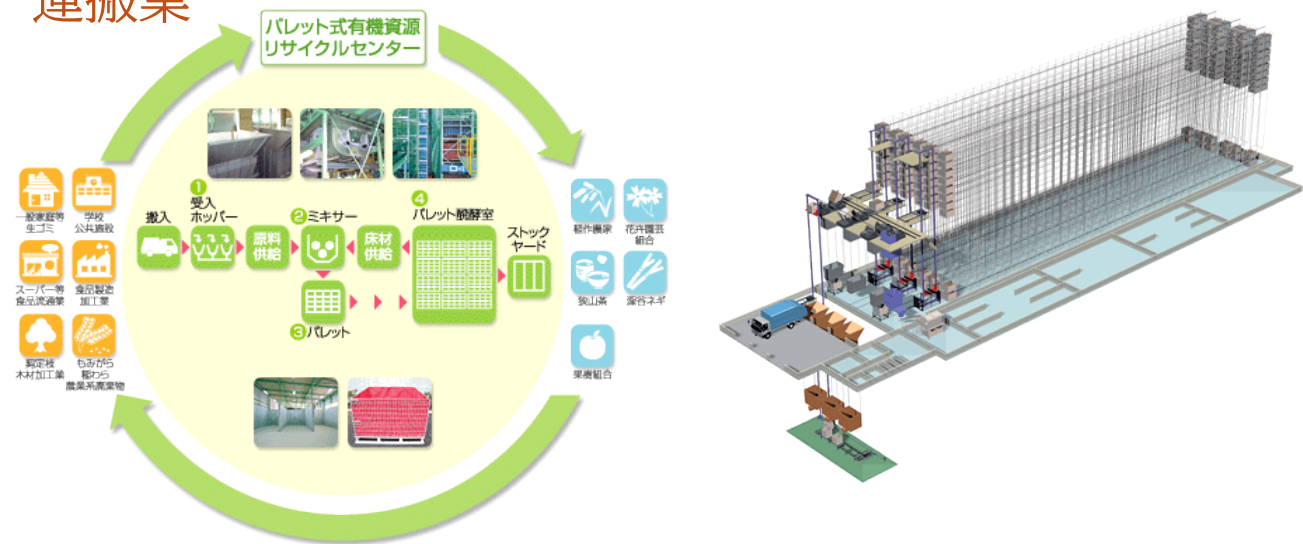
一般廃棄物収集 331t
産業廃棄物収集 104t
売上高 241百万円

処理施設
堆肥化施設
108t/日(処理能力)
パレット式自動管理システム

車両・設備
アームロール車1台、フォークリフト3台
ホイールローダー1台、ショベルローダー2台
堆肥散布車1台

(10)対象範囲
寄居工場 埼玉県寄居町大字三ヶ山328
彩の国資源循環工場内

(11)認証・登録範囲
一般廃棄物中間処理業、産業廃棄物中間処理業、食品リサイクル業、一般廃棄物収集運搬業、産業廃棄物収集運搬業



2.環境経営理念・方針

環境経営理念

私たちは、当社の主要事業である「食品廃棄物のリサイクル業務」が、地域社会に密着し、良好な生活環境の維持に深くかかわっている事を踏まえ、さらに人と自然が調和した清潔な環境の推進に配慮した事業活動を通じて、美しい地球環境保全の継続的向上に努めます。

環境経営方針

私たちは、当社の事業活動を行うにあたっては、常に環境との調和を主要な課題として位置づけ、良好な自然環境を健全な形で次代に継承するために、以下の活動を推進します。

①私たちの事業活動が、環境にどのような影響を及ぼすかを常に探求し、エコアクション21の継続的改善に全従業員で取り組みます。

②私たちの事業活動が環境に与える影響を考慮するとともに、以下の項目については、優先的に推進し、汚染の予防に努めます。

- ・顧客満足の上昇と人材の育成
- ・CO₂排出削減、省資源
- ・環境配慮型製品の販売促進、グリーン調達

③私たちの、事業活動に関連する環境の法規制、及び私たちが同意するその他の要求事項を遵守します。

④私たちはこの環境方針達成のため、環境目標を設定し、具体的展開を図るとともに定期的にその見直しを行います。

⑤私たちは、当社のリサイクル業に係る堆肥化工程の廃棄物削減、食品リサイクルの推進、社外での啓発活動など社内で定めたSDGsの目標へ向け活動します。また、2030年のSDGsの目標に向けての社会情勢に目を向け、必要な活動は積極的に取り入れます。

⑥課題とチャンスをつかんだ取り組み

- ・内部の課題として、堆肥化プラント設備の老朽化が挙げられます。堆肥の販売は好評を得ており、事業活動の継続プランとして、既存設備の維持と共に、新たな設備の設置を進めます。数年以内に新規設備の稼働を開始します。
- ・外部からの課題としては食品リサイクル堆肥の原料でもある食品リサイクル廃棄物の受け入れ確保が挙げられます。当社は自前の収集運搬車両が1台しかないため、自社での収集運搬が限定されていましたが、グループ会社の収集運搬している排出先からも、回収しきれずに焼却に回しているという話もききます。そのため、収集運搬車両の増加、許可の取得を進めていきます。

株式会社アイル・クリーンテック
代表取締役 藤生 光博

制定 2016年11月1日
改定 2022年 9月1日

3.環境経営目標

目標 (単位)	基準年 2021年度	2023年度	2024年度	2025年度
電力CO ₂ 排出削減(kg-CO ₂)	306,040	302,980	299,919	296,859
電力以外のCO ₂ 排出削減(kg-CO ₂)	21,562	21,346	21,131	20,915
CO ₂ 削減総排出量	308,602	324,326	321,050	317,774
水使用量の削減(m ³)	2,401	2,401	2,377	2,377
産業廃棄物の排出量削減(kg)（鉄くず除く）	190,895	188,986	185,168	185,168
受託した産業廃棄物処分における環境の配慮	・ 臭気の漏洩防止 臭気指数10~20内 ・ 騒音の抑制 60dB未満			
環境配慮型製品の販売促進 堆肥販売実績(千円)	5,689	5,745	5,745	5,802

•二酸化炭素排出係数:0.465kg-CO₂/kWh
(2023年度調整後排出係数 電力:日本テクノ株式会社)

4.環境経営計画

①CO₂排出削減

●消費電力削減

各機器及び照明の不使用时off、
業務終了時の見回り実施
スクリーン等回転数のメモリを1割ダウン、
エアコン設定(冷房28℃以上、暖房20℃以下)
プラント稼働時間の短縮、デマンド管理
電気料金プラン:固定、変動の見直し

●車両関係

空ふかし禁止、アクセルペダル調整(べた踏み不可)
使用燃料チェック表の記入、燃費の良い車両への入れ替え

②水使用量の削減

●毎日のメータチェック、記入(水漏れの早期発見)
手洗い時等の節水

③廃棄物の排出量削減

●堆肥化効率向上による産廃削減、鉄くず等有価物はリサイクル業者へ委託、裏紙の使用(事務関係)

④環境配慮型製品(リサイクル堆肥)の販売促進

●ユーザー様とのコミュニケーション(暑中見舞い、
年賀状、挨拶周り、社内通信の発行、HPにてトピックスの更新)
お客様カードによる口コミ等伝達状況の確認
地域イベント等への参加、宣伝

⑤工場運営の設備機器の維持管理

●日々の見回りの実施、異常箇所のチェック
定期メンテナンス(年2回)の実施及び修繕箇所の洗い出し、随時修繕の実施
●トラブル時の対応手順書の作成、資料のデータ化(ペーパーレス)

⑥受託した産業廃棄物処理における環境の配慮

●堆肥の質の向上、分別の徹底
●臭気、騒音等環境への配慮

5.環境活動目標とその実績

○目標及び実績 目標は2021年度の数値を元に設定。実績は2023年6月～2024年5月のもの。
(○は達成項目、△は未達項目)

項目	目標	実績	達成状況
電力CO ₂ (kg-CO ₂)	302,980	395,288	△:基準年の2021年実績が脱臭機1台停止期間等あり、低めの数字となり、未達となった。
電力以外CO ₂ (kg-CO ₂)	21,346	20,047	○:各自の重機の省エネ運転、重機の入れ替えから期間が経ち、微減ながら削減に推移し、目標値をクリアした。
CO ₂ 総排出量	324,326	415,335	△:電力消費増のため未達。 設備としてはペレット造粒機の設置で電力設備が増えた影響もあった。
水使用量 (m ³)	2,401	6,061	×:漏水箇所があることが予想されたが、特定に至らず、大幅に増加した。 今年の7月9日の調査で労類箇所を特定し、漏水箇所の管の交換を実施したので、2024年9月1日の時点では改善している。(月100m ³ 以内となっている)
一般廃棄物(kg)	120	120	○:事業所内の一般廃棄物は最低限に抑えている。
産業廃棄物 (kg)(鉄くず除く)	188,986	180,090	○:4%ほど削減。ただし、廃棄物の受け入れが前年から1割程度下がっており、相対的には微妙な数字となっている。
受託した産業廃棄物における環境の配慮	臭気指数 10～20 騒音 60dB未満	臭気指数 10未満 騒音 52dB(ピーク時)	○環境測定の検査値において規定内。
堆肥販売量 (千円)	5,745	7,150	○:堆肥販売実績は達成。 以前よりも運搬や散布の依頼が減っており購入形態の変化に対応する必要がある。(物価上昇による堆肥の買い控え、暑い時期が長くなってきており、農作業をする時期そのものがないなど)

6.環境経営計画の取組結果とその評価及び 次年度の環境経営目標及び環境経営計画 (○は達成事項、△は未達事項)

①CO₂排出削減

●消費電力削減…△

昨年度はペレット造粒機の設置で電力消費設備自体が増えた。
今後縦型コンポストの導入も予定している。
既存設備の稼働時間短縮自体は一定の成果が出ているので、
目標値の見直しを行う。

●車両関係…○

微減ながら軽油、ガソリンの使用量は削減。各自の省エネ運転や
車両の入れ替えから期間が経って数字に出てきたと思われる。
引き続き、小まめなエンジンオフなど、省エネ運転を実施する。

②水使用量の削減…×

漏水の可能性が高いのは認識していたが、漏水箇所を特定できな
かった。年度明けの7月9日に特定、漏水していた配管の交換を行
い、漏水は止まったので現在は月100m³以内に収まっている。
毎日の水道メーターチェックにより、漏水等異常の早期発見に努める。

③産業廃棄物の排出量削減…○

目標の1%減に対し4%減となっており、数字上は良い結果となった。
ただ廃棄物処理量が前年度から10%ほど下がっており、それを考
えると微妙な数字となっている。堆肥生産の状況は良い状態で生産
出来ている。次年度は分別の徹底、良い堆肥づくり(良い発酵)に
努めて、廃棄量を削減する。

③-2一般廃棄物の排出量削減…○

事業所内の廃棄物はゴミとなる廃棄物の持ち込みを抑えて、最低限
の処理量となった。

④環境配慮型製品の販売促進(堆肥販売量)…○

目標値はクリアしているが、運搬や堆肥散布の部分の注文が減って
おり、直接購入に来るケースが増えている。
あらゆる物の物価高や、温暖化で暑い時期が長く、農作業自体でき
ないといったケースもあり、今後そうした世上に対応する必要がある。

⑤工場運営の設備機器の維持管理…○

棚など劣化状況に応じて対応している。既存の施設は引き続き、延
命対応となる。

⑥受託した産業廃棄物処理における環境の配慮…○

環境調査は定期的実施、特に問題なく推移している。
地元監視団の対応は毎月ある程度の時期の予定表に沿って、来社
された際は丁寧な対応を心がけている。

※追記：脱臭装置のメンテナンス、修繕を実施する。
(それぞれ11月、12月に実施)

7.環境関連法規などの遵守状況の確認及び 評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

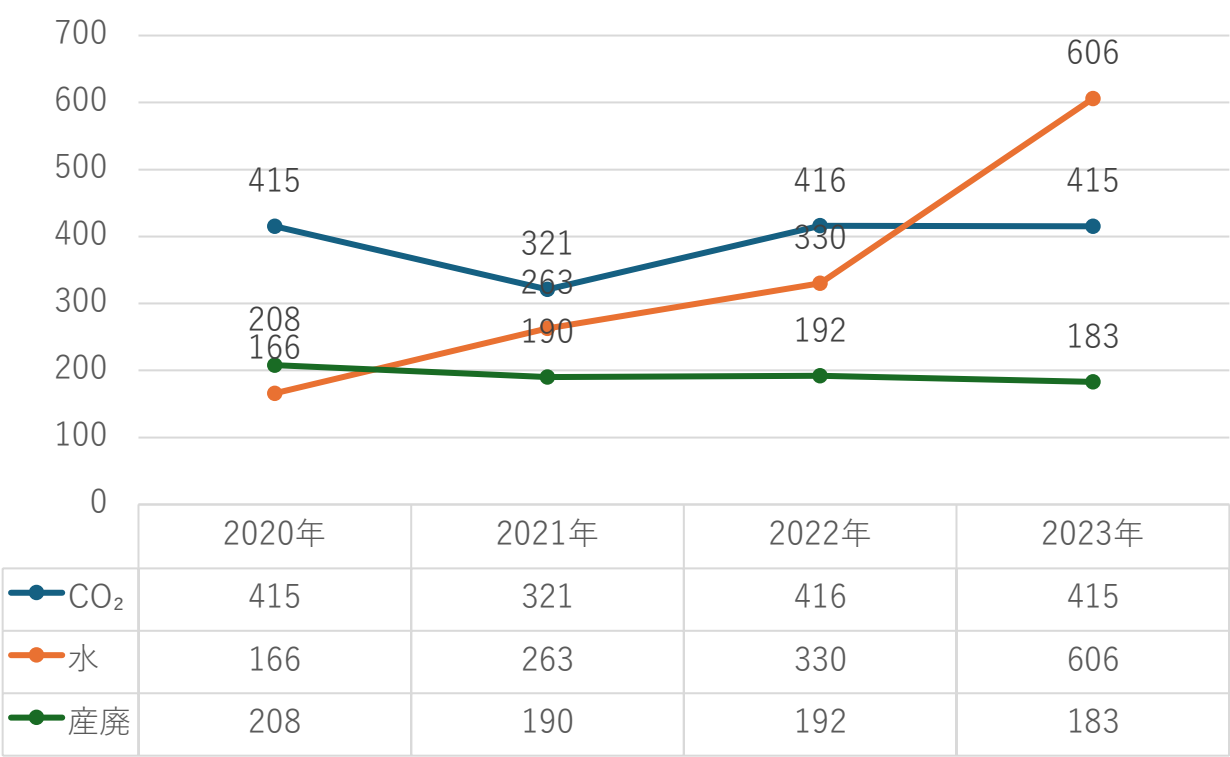
法規名称	要求事項	該当設備・項目	判定
廃棄物処理法	7条 一般廃棄物収集の許可	一般廃棄物	許可証 ○
同上	12条 産業廃棄物収集、処理業者の許可	産業廃棄物	契約書、許可証 ○
同上	12条の3第9項 処分の受託 12条の3第10項 収集運搬の受託	マニフェスト	マニフェスト ○
浄化槽法	5条 設置の届出 8条 保守点検 11条 定期検査	浄化槽	届出書及び報告書 ○
フロン排出抑制法	簡易点検 点検表の保管 機器廃棄後3年間	業務用空調機 エアコンプレッサ	○
肥料取締法	22,23,27条 事業開始及び販売業務の届出、帳簿の保存	届出時 業務開始時 販売帳簿	帳簿 ○
食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律	再生利用事業者の登録11条	事業者	登録証 ○
彩の国資源循環工場の運営協定	敷地内の向上運営に関する協定	当工場施設全般	協定書 ○
計量法	19条 定期検査の受検	トラックスケール	検査書 ○
悪臭防止法	規定の臭気測定値未満 臭気指数18未満	悪臭物質1のアンモニアが該当	定期検査書 ○
騒音規制法	埼玉県生活環境保全条例における地域別騒音基準の遵守 7.5kW以上の騒音設備の届出	朝:65 昼:70 夕:65 夜:60	定期検査書 基準値以下 ○ 7.5kw以上の設備は脱臭機3台とエアコンプレッサ1台で届出済

違反、訴訟や苦情の類は特になかった。

8.代表者による全体の評価と見直し、指示

実施体制の見直しは特になし。
環境負荷については、CO₂排出量、水使用量で未達となった。

CO₂排出量(t)、水使用量(×10m³)、産廃排出量(t)の推移



水使用量がここ二年で右肩上がりだが、特に使用量や用途が増えたわけではなく、漏水の可能性が高かったが箇所を特定出来ず、対応が遅れた。

懸案だったが、年度明けの7月9日に漏水箇所の特定が出来て対応、現在は漏水はなく、月間100m³未満の二年前以前の水準に戻っている。

その他では電力によるCO₂排出量がまた増えており、今後も電力を使う設備を増設予定のため、目標値の見直しを行う。

その他としては、埼玉県の第一回埼玉農のエコロジーアワードに応募し優秀賞を受賞しました(大賞は小川町の霧里農園様)。埼玉県でバイオマス堆肥の製造販売を持続し、有機農家の一助を担った点が評価され、日ごろの活動が評価されたのだと思います。

今後もCSR活動や出前授業などと併せて、変化や改善を恐れず行っていきたいと思っています。

9. 2023年度の環境活動等(1)

令和5年度(第一回) 埼玉・農のエコロジーアワード
優秀賞受賞(令和6年3月14日授賞式)



※大賞 霜里農園様(小川町)

9. 2023年度の環境活動等(2)

イベント等実績



イオン上尾

環境フェア&こども
フェスティバル出展
(令和5年5月13,14
日)



寄居町ふるさとの
祭典市

サンマ祭り
残飯、生分解性容器
回収
(令和5年11月12日)



2023彩の国食と農林業ド
リームフェスタ

(令和5年11月25、26日)

埼玉県農林部

バイオマスブースに
参加

9. 2023年度の環境活動等(2)

イベント等実績



さいたま市立
大牧小学校

出前授業
(令和6年6月14日)



寄居町立
寄居小学校

工場見学
(令和6年6月14日)



さいたま市子ども家
庭総合センター
あいはれっと

夏休み親子工場
見学会

(令和6年7月27日)

9. 2023年度の環境活動等(2)

イベント等実績



伊奈町児童館

夏休み親子工場
見学会

(令和6年8月17日)



寄居町南口駅前拠点
Yotteco

ブース出展
(令和6年3月30日)



三井プレミアム
アウトレット花園
環境月間イベント

ブース出展
(令和6年6月8日)

9. 2023年度の環境活動等(2)

イベント等実績



コープみらい埼玉
東南ブロック

田植え体験会参加
(令和6年
5月19日,28日)



コープみらい埼玉
東南ブロック

稲刈り体験会参加
(雨天のため農場見
学会に変更)
(令和6年9月22日)



武蔵浦和コミュニ
ティセンター

社員研修会
(令和6年2月22日)

9. 2023年度の環境活動等(2)

イベント等実績 地域の活動



第63回 寄居北条祭り
資源循環部隊で参加

(令和6年5月7日)



第69回 寄居町
駅伝徒走大会

資源循環合同チー
ムで参加

(令和6年2月11日)



ボランティア清掃

2か月ごとに周辺の
ごみ拾いを実施

広報活動



社内通信 ICTだより31号まで発行(2024年10月時点)
3か月ごとに発信



10. より良い堆肥づくりのために 原料ごとの分解実験



←廃菌床と解凍冷凍食品

生分解性容器→



←トマトの木

舞茸→



←サンマの残差

酒粕→



←オレンジの皮

ガムとチョコ→



←松の葉

温度、水分率、
PH、EC値など
実験パレット内で
調査します →



新規搬入案件ごとに、搬入物の分解実験を実施、
その原料ごとに適した処理を実施しています。

10. より良い堆肥つくりのために 簡易土壌診断

「土壌透過テスト・簡易土壌診断」

2024.9.24
担当：添田

【内容】

- ①土壌500ml を採取した物に水道水500ml 加水し容器に透過した水道水の透過時間を計測する。
 - ②土壌5mlに精製水50mlを容器に入れ、試験紙にて診断を行う。
- 以上の簡易土壌診断を導入致しましたので、土壌のサンプルを採取し診断を行い、数値の公表を行います。 施肥設計のお役に立てていただければと思います。

【顧客リスト】

No.	日時	顧客先	地区	生産物	透過時間	基準値	～5%以下	～10ms以下	6.0～6.5	5kg/10a
						透過状況	塩分	EC	PH	硝酸態窒素
50	9/24	ファーム	所沢	にんにく	10秒	良好	0.00%	0.19ms	6	5kg/10a



【コメント】

適度に水分を含んでおり、さらさらしている。
塩分、伝導率（EC）、硝酸態窒素は基準値の範囲内。
水の浸透も10秒と良好な状態と思われる。

簡易的な診断となるため、硝酸態窒素の数値は色の判断となります。PHはPH試験紙で測定した数値となります。

昨年度から堆肥を頂いたお客様で、ご希望の方に簡易土壌診断を無料で実施しています。

農地の土のサンプルをお預かりして、PH、塩分濃度、硝酸態窒素含有量を調べてお知らせしています。